

冬季の火葬待機対策について

1 1日あたりの火葬枠の拡大

例年どおり、12月から3月までの1日あたりの火葬枠を24枠（平時は22枠）に拡大します。

平時		冬季	
1	9:00	1	9:00
2		2	
3	9:30	3	9:30
4	10:00	4	10:00
5		5	
6	10:30	6	10:30
7		7	
8	11:00	8	11:00
9		9	
10	11:30	10	11:30
11	12:00	11	12:00
12		12	
13	12:30	13	12:30
14	13:00	14	13:00
15		15	
16	13:30	16	13:30
17	14:00	17	14:00
18		18	
19	14:30	19	14:30
20		20	
21	15:00	21	15:00
22		22	
		23	15:00
		24	

2 予約期間の拡大

現在、予約システムの予約期間は、原則7日前からとなっておりますが、本年の1月から10日前に期間を延長して運用しております。

このまま、原則に戻さず、運用していきます。

3 臨時開場日の設定

火葬待ち期間が長くなる1月については、臨時開場日を設定し、火葬枠を拡大します。

具体的には、4日（日）と10日（土）の2日を臨時開場します。

両日ともに友引日ですので、縁起を気にしない喪家にご案内をお願いいたします。

令和9年以降については、本年の臨時開場日の火葬実績や皆様からのご意見を参考にしながら、開場日を設定していきたいと考えております。

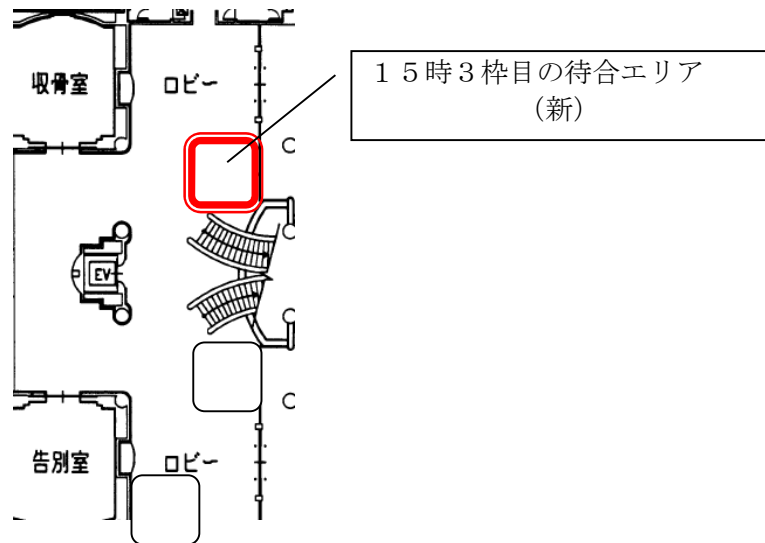
4 冬季繁忙期の15時枠の受け入れ方法の変更

当斎場は、告別室／収骨室が各2室であることから、30分毎に2件の受け入れとしております。

冬季の15時の受け入れについては、火葬枠を拡大するため、やむなく3件の受け入れを行っております。

受入れホールが3件の喪家の待ち合わせ場所としては手狭な広さのため、収骨室側自動扉横に冬季繁忙期15時枠限定の待合スペースを新たに設置いたします。

3番手で到着された葬儀社様におかれましては、喪家を収骨室側の待合スペースに誘導いただくよう、ご協力をお願いいたします。



5 冬季繁忙期の待合室 1 1 の使用

15 時の 3 枠目のご予約の待合室は、待合室 1 1 が指定となります。
 なお、従前の 9 時 30 分の指定枠は廃止します。

6 待合室 5 の使用

12 月から「5 A」、「5 B」という名称で使用を開始します。

両室ともに洋室で 16 人定員となっており、4 つのテーブルの 4 脚の椅子を配置しています。

入口が 2 部屋共用となります。

湯茶の提供は、待合室 1 1 と同じ、紙コップ対応となります。

両室ともに食事ありの場合、入り口付近で配食業者様の動線が交錯することが考えられるため、同じ時刻で A/B を割り振りしないよう努めますが、やむなく重なる場合は、業者間で譲り合っ
 て作業にあたってくださいよう、お願いいたします。

* 会議終了後、見学いただけます。

